

40 東天閣



設計：不詳

施工：不詳

竣工：明治27（1894）年頃

構造：主屋 | 木造2階建
付属屋 | 鉄骨造3階建・木造2階建
はなれ | 鉄骨造平屋建・木造平屋建

所在地：中央区山本通3丁目



北野町山本通地区西端のトアロードに面して建つコロニアル様式の洋風建築です。

下見板張りの外壁、ベランダ、ベイウィンドウなどがよく保たれており、2本を一對として配された柱がリズムを生んでいる東面のファサードも特徴です。

六甲山の緑を背景に洋風建築が建つという、かつて外国人が暮らした雑居地の雰囲気は今に伝えるランドマークとして、長年に渡って親しまれています。

